

2020年度ギャップイヤープログラム (ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ) 募集要項

グローバル戦略推進センター
グローバル教育部門長 プラート カロラス

本学の「ギャップイヤープログラム」とは、入学前に外国の大学等において一定期間学習する機会を与え支援することにより、グローバルな視野及び自主的な学習態度を涵養するものです。

本プログラムでは、対象となる本学入学試験合格者の中で、特に意欲と英語力がある方を、2020年8月から12月の1セメスター期間ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ(KCC)に派遣します。本プログラムに参加した場合、本学への入学は2021年4月となります。

社会のグローバル化が進む中、外国語能力を身につけ、世界の人々と適切にコミュニケーションを取ることは必要不可欠な要素となっており、本プログラムへの参加は、異文化理解や語学能力を高め、国際感覚を養う上で、貴重な経験ができるものです。多くの方の応募を心よりお待ちしております。

1. 派遣先及び期間:

ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ(米国・ホノルル市)／

2020年8月3日～12月20日(19週間)

(授業期間は8月18日～12月12日)

上記日程は、予定です。派遣期間及び授業期間は、若干変更となる可能性があります。

2. プログラム概要:

参加者は派遣先大学において、語学力向上のための授業、及び語学以外の専門科目を履修します。

詳細は別紙を参照してください。

3. 募集対象者:

2020年度昼間コース入学試験(※)合格者のうち、本学ギャップイヤープログラムに参加する意欲があり、2021年度に本学の入学を希望する方(希望者多数の場合は選考となり、英検2級A、TOEIC650、TOEFL ITP 500以上の英語力のある方を優先しますが、これらの英語力が無くても応募が可能です。)

(※対象となる入学試験は、昼間コース一般入試(前期日程)、昼間コース推薦入試、専門学科・総合学科卒業生入試、帰国子女入試、中国引揚者等子女入試です。昼間コース一般入試(後期日程)、私費外国人留学生入試及び夜間主コース入試は対象とはなりません。)

4. 募集人数:

5名

5. 必要経費概算:

必要経費は、概算で160万円程度ですが、奨学金により自己負担額は60万円程度を見込んでおります。

(内訳)

現地で発生する費用	費用概算 (US\$)	日本円概算
授業料等(秋セメスター8/18-12/12、12~18単位)	4,110	444,127
ホームステイ(8/3-12/20の19週間。朝・夕食付きの場合) (Island Homestay社4週間1350USDを4回+3週間1125の料金を参考に作成)	6,525	705,092
教材費(1セメスター)	506	54,678

交通費(1 Semester)	225	24,314
その他個人出費(1 Semester)	1,582	170,951
合計	12,948	1,399,161

航空賃概算		180,000
全体費用		1,579,161

(上記以外に学研災付帯海外留学保険加入費用の 4 万円程度は自己負担となっています。その他パスポートの取得費用・米国で受ける予防接種費用等は含まれません。)

6. 奨学金:

参加者には、「小樽商科大学教育振興基金」より授業料・滞在費等を補助する目的で「1 名当たり最大 100 万円程度」の奨学金を支給します(返還不要、ただし本学に入学しない場合は全額返還)。

したがって、「5. 参加費用概算」の費用から、この奨学金を引いた金額(60 万円程度)が、自己負担費用となります。なお、同奨学金受給者には、プログラムの評価・改善のため、毎月プログラムのレポートを提出していただく予定です。なお、奨学金の支給については、出発前を予定しております。

7. 申込方法:

対象となる昼間コース入学試験合格者で、入学願書の「ギャップイヤープログラムに参加を希望する」欄にチェックした希望者に対し、国際交流室より、電子メールにて連絡します。応募者は、以下(1)～(5)の書類を「9. 申込期日」までに、入学手続書類と同封して提出してください。ただし、入学料については納付せず、ギャップイヤープログラムへ採用されなかった場合に備え、入学料免除・徴収猶予願を入学手続書類と一緒に必ず提出願います。

- (1) ギャップイヤープログラム申請書(別紙1)
- (2) 誓約書(別紙2)
- (3) 入学猶予願(別紙3)
- (4) 志望理由書(A4 で 1 枚。英語で記述すること。様式は任意ですが、手書きは不可。パソコン等で作成して印刷すること。)
- (5) 語学能力を示す書類(英検・TOEFL スコア等のコピー。該当者のみ)

その他、参加が決定した場合は、後日、健康診断書を提出願います。(4 月に行われる学内の健康診断を受ける者は不要。受けない場合のみ、本学保健管理センターへ相談の上、外部病院等で受診し、提出してください。)

8. 提出先:

教務課入試室(入学手続書類と同封して郵送又は持参してください。)

※プログラム内容については、学生支援課国際交流室(末尾の「お問い合わせ窓口」参照)へお問い合わせください。

9. 申込期日:

2020年度昼間コース合格者のうち、

昼間コース推薦入試・・・2020年2月19日(水)

昼間コース帰国子女入試・中国引揚者等子女入試・一般入試(前期日程)・・・2020年3月15日(日)

※それぞれの入学手続き期間の最終日となります。

10. 選考方法:

志望理由書(英語)、面接試験及び英語力等の学業成績を総合的に判断の上選考します。

(面接試験日)

2020年3月16日(月)～18日(水)のいずれか一日

面接試験の日程等詳細については、個別にお知らせいたしますが、旅行手配が必要など諸事情のある方は、日程について予め国際交流室へご相談願います。

11. 採用者決定:

2020年3月20日(金)

選考結果については、本人に直接連絡します。

※選考の結果、不採用となった場合は、2020年4月に入学します。

12. 単位認定:

ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジで履修する科目を審査の上、本学の単位として認定することができます。ただし、審査の結果によっては、一部の科目が単位認定不可となる場合や、認定された単位が卒業所要単位に算入されない場合もあります。また、4月～7月までの期間、本学「科目等履修生」として、本学の授業科目を合計20単位まで履修することができます。(下記「13. 注意事項」③を参照願います。詳細は、採用後、説明します。)

13. 注意事項:

- ① 本プログラムに参加する場合、保護者(保証人)からの同意が必要です。
- ② 採用者の入学時期は、2021年4月となります。
- ③ 採用者は、2020年度中、本学では「科目等履修生」という身分になり、2020年4月から7月までの期間、英語力やコミュニケーション能力、大学での学び方について基礎知識を身につけるための授業などを履修してもらいます。なお、科目等履修生にかかる授業料、入学料、検定料はかかりません。
- ④ 本学の入学料、授業料は、2021年に納付いただきます。納付方法については、採用決定後に案内します。
- ⑤ 2021年度本学を入学辞退する場合は、「6. 奨励金」を全額返還していただきます。
- ⑥ 天災地変や現地情勢不安等、予期せぬ事態により、本学がプログラムの実施が困難と判断した場合には、予告なくプログラム内容を変更する、あるいは中止とする可能性があります。
- ⑦ 本プログラムの効果測定のため、参加者は帰国後に必ず英検・TOEFL等のテストを受験していただきます(受験費用は自己負担になります)。
- ⑧ 米国に到着後に予防接種が必要となりますが、幼少時から現在まで接種済みのワクチン等について母子手帳などで事前確認が必要です。
- ⑨ 渡航のための航空券等旅行手配は、参加者各自で行っていただきます。ただし、旅行経路については日本とハワイの往復のみとし、プログラム前後に個人的な旅行(国内外問わず)を付加することは認めません。
- ⑩ 学生教育研究災害傷害保険(学研災)付帯海外留学保険に必ず加入していただきます。
- ⑪ 以上については志望理由書及び面接試験においても、内容を確認させていただきます。

お問合せ窓口:

学生支援課国際交流室

TEL: 0134-27-5262

E-Mail: inljimu@office.otaru-uc.ac.jp